

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第4回定例会では、29人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その主な質問内容についてお知らせします。なお、質問内容については、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。会議録(2月下旬発行予定)は、市内の図書館・両庁舎の情報公開コーナー、議会事務局に備えてありますのでご覧ください。また、ホームページでもご覧いただけます。

凡例

- 西東京自由民主党・無所属 (自民・無)
西東京市議会公明党 (公明)
民主党・社民クラブ (民主・社)
日本共産党西東京市議団 (共産)
生活者ネットワーク(生ネ) (生ネ)
無所属 (無所属)

中学校給食の実現・学習支援員の増員・飼育小屋の改修を求める

保谷 清子(共産)

質問 妊婦無料健康診査の補助拡大の進捗状況は。

回答 現在2回の無料健診を5回に拡大していきたい。学校教育の充実について

質問 早期に、よりよい中学校給食実現を求める。実施に向けての進捗状況は。

回答 10月に中学校給食検討委員会を設置し、検討を開始した。来年度の後期基本計画策定段階までには、方向性を出したい。

質問 5月1日現在35人以上のクラスに、学習支援員が配置された。学校を視察

公共工事における賃金等の確保に関する条例の制定を求める

安齊 慎一郎(共産)

質問 公契約条例の制定を求める。公共工事における賃金等の確保に関する条例制定のスケジュールを問う。

市長 平成17年8月から庁内に調査研究委員会を設置し検討してきた。施工体制台帳の提出基準の引き下げ、下請負人状況届出中の契約状況の確認、建設業退職金共済加入の確認、市内建設業者への適正賃金算定をお願い送付など、可能な対応策を選定し、検討をしている。私の任期中に指針的なものが出せるように準備を

度を持していきたい。

質問 小学校の動物飼育は獣医師会の協力を得て、命の大切さを子どもたちに伝えていく。飼育小屋の改修や移転などの対応を求める

回答 学校との連携をとりながら、対応していきたい。



小学校の図書室(栄小学校)

進めている。教職員の長時間勤務の調査を行い、負担の軽減を

質問 文部科学省が教職員の勤務時間について40年ぶりに調査を行った。持ち帰り残業を含め1カ月70時間30分の残業だ。教職員の勤務時間は、拘束が8時間45分、休憩が45分だ。しかし、実態として休憩していない。これを含めると1カ月85時間30分の残業だ。厚生労働省が決めた過労死ラインを超えている。今年の卒業式の日、東久留米市の中学

ひとり暮らしなどの高齢者支援をひばりヶ丘駅南部のまちづくり

倉根 康雄(共産)

質問 孤独死は、今日の高齢者が置かれている状況を象徴的に示す問題で、政治の責任が鋭く問われている。発見が早ければ助けられるケースもあり、亡くなったから1週間とか1カ月以上も発見されないというよ

うな環境を改善していくことが必要だ。ひとり暮らしなどの高齢者の暮らしを支え、見守る施策の充実を検討せよ。

「後期高齢者医療制度」保険料の負担軽減と健診料の無料化を

藤岡 智明(共産)

質問 都広域連合議会は、後期高齢者医療制度の保険料を1人当たり平均年間10万2千900円とした。これは現行の国民健康保険料を超えるため大きな影響をもたらす。負担軽減のため市独自の軽減措置と、国・都が

らの財政支援が必要である。また資格証明書は発行しないこと、健診料は市の負担と500円の健診料は市の負担とすることを求める。

財政的に厳しい中、中学校給食実施に向けて、すべきことは

保谷 七緒美(生ネ)

質問 経常経費で基金を食いつぶしている実態がある中、ランニングコスト3億円と言われる中学校給食を実施に向けて検討するに当たり、すべきことは何か。

回答 あれかこれかの政策選択が必要だ。

質問 虐待防止の視点から新生児訪問事業を充実させるべき。

回答 「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を含め、事業の充実を図っていきたい。

質問 ファイフティ・ファイフティ・プロジェクトについて

回答 ファイフティ・ファイフティ・プロジェクトについて

質問 ファイフティ・ファイフティ・プロジェクトについて

質問 ファイフティ・ファイフティ・プロジェクトについて

質問 先進自治体の取り組みを参考に検討したい。

都に対して、保険料負担軽減に向けて財政負担と保健事業の必要経費3分の1の補助を要望している。また、資格証明書発行については、機械的に行わず審査会で十分審査して判断する。健診料の無料化については、来年度予算編成の中で、持続可能な事業か、今後の財政状況を勘案して判断する。戦前、戦中、戦後

歩行者の安全を守るためにも自転車施策のさらなる充実を!

大友 かく子(生ネ)

質問 10月からの家庭ごみの収集方法の変更と、廃食用油の活用について。

回答 市民の皆様のご理解とご協力で、現在は大きな混乱はない。今後も丁寧な周知を行っていく。

質問 市内関係者調整会議を設置した。課題・問題点の整理を行い、問題の解決に向けて柔軟に対応していきたい。

質問 ひばりが丘団地の井戸の保全及び基本協定の強制力・実効性について。

回答 譲渡する民間事業者への譲渡条件の中でどのようなことができるのか、都市再生機構と調整中である。

質問 市内小学校で開催されている自転車教室の対象の拡大と自転車走行帯の設置を進めよ。

質問 自転車教室について

質問 自転車教室について

質問 自転車教室について

質問 自転車教室について

質問 自転車教室について



谷戸イチョウ公園(谷戸町2丁目)

努力して今日の社会を築いた方々が、所得に見合った負担で質の高い医療が受けられるような努力をしたい。後期高齢者医療制度は百害あって一利なし。多くの自治体や日本医師会、専門家からも見直しの要望が広がっている。健康長寿の西東京市を目指す市長にあっては、国に制度の中止撤回を求め尽力されたい。

「声の市議会だより」をお届けしています。(録音テープ)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら中央図書館(042-465-0823)へお問い合わせください。